

センター通信

2021年8、9月〔第263号〕

発行所 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会
広島市就労支援センター
TEL (082) 537-1331
FAX (082) 537-1332
E-mail: si-jusan@gaea.ocn.ne.jp
<http://h-shisyurou.jp/>

Create(創造), Challenge(挑戦), Collaborate(協働)を大切に

新型コロナ対策の切り札と思われるワクチン接種が進む一方で、デルタ株の感染拡大が懸念されています。そんな中、東京五輪ではメダルラッシュが続き大きな盛り上がりを見せています。気になる事は多々ありますが、アスリートの活躍を見ていると、思わずコロナ禍を忘れ応援に力が入っています。

さて、今月は、コロナ禍で厳しい状況におかれる中、現状を打破するために新しい取組等を展開しておられる広島県就労振興センターに原稿を寄せて頂きました。市や市就労と協働で取り組んだ事業についても紹介していただきました。

コロナに負けない新年度の取組

コロナのピンチをチャンスに替えるべく、県就労振興センターは、広島市就労支援センターの協力を得て、今年度も次の取組を行っています。

1 広島三越での販売会実施



4月27日(火)から5月3日(月)にかけて、広島三越において、初めてのデパートでの販売会を、広島市就労支援センターと共同実施しました。県内40の事業所に参加いただきました。NHKなどマスコミでも取り上げられ、コロナ禍で多くのイベントが中止となる中で

貴重な販売の場となると共に、事業所製品の良さを知っていただく機会となりました。改めて、この貴重な機会をご提供いただいた広島三越に感謝申し上げます。

2 ギフトBOXの販売開始

事業所製品の良さを更に知っていただくため、この夏のギフトとしてお勧めの製品を詰め合せた「ギフトBOX」8種類の販売を開始しました。ふれ愛プラザの店舗のほかオンラインショップでの購入が可能です。様々な場面での贈り物としてご活用ください。



3 広島市が「おやつBOX」をふるさと納税の返礼品に採用

昨年度販売開始した多彩な事業所のお菓子を詰め合せた「おやつBOX」は、その品質の良さから、順調に販売を進めています。先日、広島市から、「おやつBOX」を広島市のふるさと納税の返礼品に採用するとの連絡をいただきました。こうした機会を最大限生かせるよう、広島市就労支援センターの皆さんと共に、「買ってもらう製品」から思わず「買いたくなる」製品となるよう、事業所製品の品質と商品力強化の取組への支援を進めて参ります。

(広島県就労振興センター 常務理事・事務局長 八幡 毅)

コロナ感染拡大の影響を受け多くの事業所は、生産活動収入が大きく減少しましたが、そのような中、コロナ禍の影響が比較的少なかった事業所に、その状況を報告していただきました。

安定した収入につなげるために心がけている事



ワークセンター光清学園（以下：ワークセンター）は、企業等より受注を受ける際、しっかり仕事内容を聞きとり、施設でどの様に仕事をしているかを見ていただきます。そこで企業より安心して任せられることができると判断を頂いた企業と契約をかわし受注を受けます。

ワークセンターでは、『質と量及び納期を守ること』を第一に掲げています。時には企業側より納期や作業量の困難な注文がありますが、気持ちよく受ける事で企業からの信頼や高評価につながると考えています（決して無理をしません）。当たり前なことを当たり前に行う難しさを感じながら仕事をしています。結果、契約企業から別の企業を紹介して頂いた事もありました。

また、利用者にも納期や作業の遅れなど朝礼で伝え、ホワイトボードに記入（視覚的に訴える方が理解しやすい方もおられるので）することで数名の利用者は納期を意識した言動が見受けられます。

新型コロナウイルス影響下のもと受注作業が落ち込んだ施設があると思います。ワークセンターでも落ち込んだ受注もありますが、増加した受注もあります。色々な企業と契約を交わし、受注の柱が何本かあった事が作用しているのではないかと考えています。受注が減少しなかったのは、運が良かったと思っています。

令和2年度は前年度より若干の収入増につながりました。今後も収入が安定するように頑張っていきたいと思っています。



（ワークセンター光清学園 大村 一寿）

昨年度、広島市心身障害者福祉基金（尾崎基金）の助成金で事業に参加した事業所の中から3事業所に成果物とその後について、報告していただきました。

令和2年度 販路開拓・技術支援参加事業所
～ 多機能型事業所 りらくす（佐伯区）～

アドバイザー
新居敏春 先生

● 事業の成果物とその後



新居先生のアドバイスで試作品を作り、検討と評価を行い、そこから手直しや再作成をする手順で取り組んできました。

その過程でニーズを知り、それに基づいたアイデアをプラスしていくことが出来ました。

成果としては音楽教室（オカリナ教室）のオカリナバッグの発注を10枚頂き納品することが出来ました。

オカリナには頑丈なケースがないけれど壊れやすいためクッションとなる素材の布を土台となる帆布に縫い付



けオカリナバッグを作り上げました。注文時の要望を受け教室名やオカリナの絵をステンシルで入れました。

この度の取り組みによって原価を考えることが出来るようになりオーダーに応じることでニーズに答えた商品作りに取り組みやすくなってきました。

引き続きものづくりを通してやりがいや自信につなげていきたいと思っております。

令和2年度 販路開拓・技術支援参加事業所
～ 就労継続支援B型 とまとの木（中区）～

アドバイザー
加藤秀樹 先生

●事業の成果物とその後

当事業所は、お弁当販売を中心に行っており、食に関することをコンセプトに新商品開発に向けていきました。

先生にアドバイスを頂きキムチ作りに挑戦することとなりました。加藤先生が製造されているキムチの素と、広島県で生産される旬な野菜を使い、定番の白菜から変わり種のキムチを作っていきたいと考えました。



加藤先生のご指導の元で、白菜でキムチ作りをスタートしましたが、慣れない作業で味も迷子になり、なかなか「これだ!」というキムチには至っておりません。

何度もチャレンジあるのみです!!

期間の間に、白菜でしかキムチ作りができませんでしたが、今後はいろいろな野菜…あっと驚くような、変わり種の野菜でキムチ作りができればいいと考えております。

また、先生からの勧めでこの度「HAP-B」さんに商品ラベルの作成を行って頂きました。商品と一緒に作る。初めての経験で、こちらの事業に参加させて頂いたからこそできた貴重な経験だと感じました。販路開拓など行った中で、初めて経験することが多く知ることができました。加藤先生はじめ、関わってくださいました皆様方ありがとうございました。



令和2年度 販路開拓・技術支援参加事業所
～一般社団法人 ライフセルフサポート大樹 こもれび（東区）～

アドバイザー
新居敏春先生

●事業の成果物とその後

資源回収に行き、古びたランドセルを回収してきました。このランドセルをどうにか出来ないか?と新居先生に相談し、色々なアイデアが出たましたが最終的にランドセルリメイクに決まりました。

ランドセルリメイクのパンフレットの作成のレイアウト等新居先生から指導を受けながら何とか完成しました。本年度は注文依頼が1件ありました。黒のランドセルリメイクをし、サービスでインシタルも作成しました。完成品を手にした保護者様よりうれしいお手紙も頂きました次の出会いを楽しみにしています。



※ランドセルリメイクの作業ではカットするのが大変でした。☹

注意 食品（クッキー・パン）を仕入れ販売している事業所の皆様へ

食品衛生法の改正により、食品の小売り/卸売業の場合、新しく届出が必要になりました。詳しいことは、下記の市・県のホームページをご覧ください。

広島市のホームページの場合

[食品衛生法が改正されました - 広島市公式ホームページ \(hiroshima.lg.jp\)](http://hiroshima.lg.jp)

広島県のホームページの場合

[食品衛生法改正について（新たに営業届出が必要になる場合があります） | 広島県 \(hiroshima.lg.jp\)](http://hiroshima.lg.jp)

広島市役所では、**毎週火・金曜日**、安佐北（区役所・総合福祉センター）では、**火曜日**に出店販売をしています！

8月、9月の出店販売は次のとおりです。販売時間は12:00~13:00です。皆様のお越しをお待ちしています。

出店販売日		広島市役所 1 階ロビー（東側）				
8月	(火)	事業所(1)	事業所(2)	(金)	事業所(1)	事業所(2)
	3日	SOAR きつつき	ピース・ドリーム	6日	—	—
	10日	デリカシャンテ	安芸の郷	13日	—	—
	17日	SOAR きつつき	デリカシャンテ	20日	ピース・ドリーム	おりづる作業所
	24日	広島市皆賀園	おりづる作業所	27日	WIND えのみや	なないろ作業所
	31日	もみじ作業所	みのり作業所	—	—	—
9月	7日	デリカシャンテ	おりづる作業所	10日	デリカシャンテ	おりづる作業所
	14日	広島市皆賀園	なないろ作業所	17日	SOAR きつつき	パンダハウス
	21日	デリカシャンテ	ピース・ドリーム	24日	ピース・ドリーム	古の市
	28日	SOAR きつつき	みのり作業所	—	—	—

安佐北区では、今年度から新しく「ふたつかの里」と「ディーセント高陽」が参加しています。「ふたつかの里」は、「にんにく商品」を「ディーセント高陽」は「アクセサリー」を販売しています。

出店販売日	安佐北区役所 1 階ロビー	安佐北区総合福祉センター 2 階	
8月	10日(火)	MIRAIMA	ふたつかの里
	24日(火)	ディーセント高陽	可部つちくれの家
	31日(火)	ふたつかの里	ディーセント高陽
9月	7日(火)	—	龍馬ファーム
	14日(火)	ディーセント高陽	MIRAIMA
	21日(火)	—	龍馬ファーム
	23日(火)	秋 分 の 日	
	28日(火)	ふたつかの里	可部つちくれの家

当センターは8月13日(金)~16日(月)をお休みとさせていただきます。